

令和8年度 福祉・介護職員等処遇改善加算について

令和8年度におきましても、前年度に引き続き、「福祉・介護職員等処遇改善加算」を取得しています。特に今年度6月からは、職員のさらなる処遇改善とキャリアアップを支援するため、従来よりも高い加算額が算定できる「上位区分」の取得を目指すことといたしました。これに伴い、当法人では、職員の職種、業務、保有資格、経験・技能及び勤続年数等を勘案して、更なる処遇改善の充実を図ってまいります。

本加算の上位区分取得・維持にあたり、国が定める「キャリアパス要件Ⅰ～Ⅲ」および「職場環境等要件」について、当法人における適合状況および取組項目は以下のとおりです。

キャリアパス要件の適合状況

当法人は、上位区分算定に必要な以下の「キャリアパス要件Ⅰ」「キャリアパス要件Ⅱ」および「キャリアパス要件Ⅲ」のすべてを満たし、適切に運用しております。

キャリアパス要件Ⅰ（職位・職責・職務内容に応じた任用要件と賃金体系の整備）

当法人の給与規程に基づき、職員の職位、職責又は職務内容等に応じた任用要件と賃金体系（各種手当含む）を明確に規定し、運用しております。

キャリアパス要件Ⅱ（資質向上のための目標と研修計画の整備）

当法人は各種研修の実施、受講機会の確保、および資格取得のための支援体制を整備しております。

キャリアパス要件Ⅲ（経験若しくは資格等に応じた昇給仕組みの整備）

当法人の給与規程に基づき、職員の経験年数、保有資格、勤務成績等に応じて毎年定期的に昇給する仕組みを構築し、就業規則等に則り公正に運用しております。

職場環境等要件の取組内容

入職促進に向けた取組

- ・法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化
- ・事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築
- ・他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）
- ・職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施

資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ・働きながら国家資格等の取得を目指す者に対する研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する各国家資格の生涯研修制度、サービス管理責任者研修、喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修等の業務関連専門技術研修の受講支援等
- ・エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入
- ・上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保

両立支援・多様な働き方の推進

- ・職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備
- ・有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけ等に取り組んでいる
- ・障害を有する者でも働きやすい職場環境の構築や勤務シフトの配慮

腰痛を含む心身の健康管理

- ・メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
- ・短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェック等健康管理対策の実施
- ・福祉・介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援やリフト等の活用、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施

生産性向上のための取組

- ・現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している
- ・業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている
- ・業務支援ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。）の導入
- ・介護ロボット（見守り支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等）の導入
- ・業務内容の明確化と役割分担を行い、福祉・介護職員が支援に集中できる環境を整備。特に、間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、間接支援業務に従事する者の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。
- ・各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行うICTインフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取組の実施

やりがい・働きがいの醸成

- ・ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善
- ・地域社会への参加・包容（インクルージョン）の推進のため、モチベーション向上に資する、地域の住民との交流の実施
- ・利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供
- ・支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供